



## 春季短期研修の実施について

国際センターでは、春季休業期間中に右記の短期研修の実施を予定しています。募集要項等の詳細は、G-Port・国際センターホームページ掲示で確認してください。

研修名	研修先	募集人数	日程
春季海外語学研修(中国語)	淡江大学 (台湾・台北)	15名	2024年3月上旬~(2週間)
春季海外語学研修(英語)	ディーキン大学 (オーストラリア・メルボルン)	20名	2024年2月上旬~(5週間)
春季海外語学研修(スペイン語)	アルカラ大学 (スペイン・アルカラ)	10名	2024年3月上旬~(3週間)



## 留学生のためのイベント

### 留学バス旅行（山梨県・忍野八海方面）

5月26日(日)に、山梨県への日帰りバス旅行を実施しました。

午前中にはうとう作り体験、午後は、世界文化遺産「富士山」の構成資産である、「忍野八海」の散策を行いました。「食」と「景観」から日本の伝統文化を感じる機会になりました。参加者からは、「日本料理を作ること自体初めてで、面白かった」等の感想が寄せられ、大満足のバス旅行となりました。



### 染色体験【霞会館教育助成金事業】

6月22日(土)に、新宿区上落合にある「染の里 おちあい」にて、留学生20名が染色体験を行いました。前半は、施設のスタッフから染め物文化に関して解説していただき、留学生からも、多くの質問が飛び交いました。後半は、実際にサコッシュの染色体験を行い、留学生は、繊細な色付け作業に難しさを感じながらも、思い思いの作品を完成させました。日本の伝統文化、職人文化を肌で感じることができる貴重な機会となりました。



## Farewell Ceremony 7/29(月)

2024年度1学期で留学を終える協定留学生を対象に、Farewell Ceremonyを開催しました。日本語の先生や、留学生の生活をサポートしてきた日本人パディーの学生が多く集まり、大いに盛り上がりました。

先生方のスピーチの後、留学生一人一人に修了証書を授与し、それぞれが学習院大学での留学生生活について、感謝や思いを語ってくれました。セレモニーの後も軽食を囲みながら話が尽きず、皆が別れを惜しんでいました。



## 令和6(2024)年度 第2学期以降の募集・お知らせ

### 令和7(2025)年度 第2期協定留学プログラム派遣学生募集

本年度10月より、2025年度第2期協定留学プログラム(留学期間:2025年10月~翌年9月／派遣先:アジア・ヨーロッパ・アメリカ)の募集を行います。

募集要項は国際センターホームページ、G-Port及び掲示等で公示しますので、確認してください。

なお、本プログラムで留学した先輩方の報告書をセンター内で閲覧することができます。国際センターのホームページでも一部の報告書を公開しておりますので、ぜひご活用ください。

(<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/messagefromsenior.html>)

「留学した先輩からのメッセージ(留学状況報告書)」をご確認ください

The screenshot shows the 'Global Program' section of the university's website. It features a large image of a modern building, a QR code, and text describing the program. Below the main heading, there is a link to '留学した先輩からのメッセージ(留学状況報告書)'.

「留学した先輩からのメッセージ(留学状況報告書)」

学習院大学国際センター  
International Centre, Gakushuin University



# Newsletter

vol.54  
October 1  
2024

## 世界のさまざまな英語 国際センター所長・国際社会科学部 国際社会科学科 教授 久保 公二

留学と英語とは切っても切れないものです。留学を考えているみなさんのなかで、英語の上達を目的にしている学生も少なくないと思います。今回は、英語にまつわる私のエピソードを交えながら、留学と英語の関係についての個人的な考え方をつづります。

世界ではいろんな英語が話されていますが、私が最初にそのことを強く実感したのが約30年前の、イギリスへの留学時の空港での入国審査です。大学院の入学許可証を見せながら滞在ビザの発給を求める小汚い風体の私に尋問口調で早口に話しかける入管職員の英語を、まったく理解できずに往生しました。なんとか滞在ビザは入手できましたが、自分がこれまで習ってきた英会話と入国審査の英語の違いに少なからず衝撃を覚えました。

イギリス滞在中も、時折いろいろな英語があることを感じる機会がありました。「彼はスコットランド訛りがあるので、何を言っているかわからないだろう?」というようなジョークというか悪口はたまに耳にしました。

またテレビでサッカー選手がインタビューを受けているのを聞いても、本当に英語をしゃべっているのか疑いたくなるほど理解できませんでした。イギリスではIELTS(英語検定試験)のリスニング問題に出てくるような英語をみんなが話していると考えるのは、大間違いです。

前職のアジア経済研究所での勤務以来、私は東南アジアのミャンマーでフィールドワークをするようになりましたが、込み入った話をするとときは私のビルマ語では事足りず、英語で話します。20年ほど前にミャンマーに初めて訪れた際はアクセントの違いに少し戸惑いましたが、お互いネイティブではなくゆっくり話すので、英語のコミュニケーションに問題はありません。



ミャンマーの旧知の先生と ヤンゴンにて(筆者は左)

## 海外留学のための奨学金制度について

### ③学習院大学北米への留学促進奨励金

応募条件	本奨学金対象の国際センター主催夏季・春季研修に参加する者
奨学金額	15万円以内(給付)
採用予定数	年間20名程度
募集時期	年2回(9月および2月) 書類審査

### ④学習院大学語学能力試験受験の助成

応募条件	留学のための語学能力試験を受験する者
奨学金額	1.2万円以内(給付)
採用予定数	年間80名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査

### ⑤大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件	海外で開催される研究集会等で発表を行う大学院生(共同発表を含む)
奨学金額	10万円以内(給付)
採用予定数	年間20名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査

### ⑥学習院大学海外短期研修奨学金

応募条件	夏季・春季休業中に3週間以上の海外語学研修・短期研修に参加する者
奨学金額	7万円以内(給付)
採用予定数	年間170名程度
募集時期	年1回(夏季:9～10月／春季:1～2月) 書類審査

### ■国際センター運営委員 令和6(2024)年度

運営委員長 久保 公二(国際センター所長)	岩田 耕一(副学長)
運営委員 村主 適美(法学院)	運営委員 岩田 一八(経済学部)
運営委員 増田 一八(経済学部)	運営委員 榎 寛(学生センター所長)
運営委員 平田 一郎(文学部)	運営委員 彦谷 貴子(国際センター)
運営委員 伊藤 久(理学部)	運営委員 柳本 大地(国際センター)
運営委員 伊藤 匠(国際社会科学科)	運営委員 馬宮 朝子(国際センター課長)

## 新たに協定を締結しました



### ベトナム国家大学ホーチミン市校 人文社会科学院(USSH)

ベトナムには政府直轄の国家大学がハノイとホーチミンそれにあり、USSHは、ベトナム南部の最高峰の文系総合大学である。前身は1957年に創立された College of Letters, University of Saigon で、1976年にベトナム国家大学ホーチミン市校の傘下に入った。世界中の250以上の大学や研究機関と様々な形で協力関係を築き、研究や学術的なパートナーシップを育んでいます。

- 創立: 1957年
- 所在地: ベトナム ホーチミン市
- 学生数: 16,000人以上
- 学部等: History, International Relations, Journalism and Communication, Philosophy, Literature, Psychology, Sociology等

ベトナム国家大学  
ホーチミン市校  
人文社会科学院(USSH)

ベトナム  
ホーチミン市  
人文社会科学院(USSH)

ダルマ  
ブルサダ大学  
言語文化学部(国際センターとの協定)

日本での留学経験を母国のに活かし、日本とインドネシアの友好親善の架け橋となることを目的に、日本留学経験者により設立された団体であるインドネシア元日本留学生協会(PERSADA)により、1986年に設立された私立大学。日本とインドネシアとの国家間の交流の歴史が深く、1991年には上皇天皇陛下がご視察、2008年に天皇皇后陛下がご訪問されている。

- 創立: 1986年
- 所在地: インドネシア 東ジャカルタ市
- 学生数: 約3,800人
- 学部等: 言語文化学部、工学部、海洋工学部、経済学部

ダルマ  
ブルサダ大学  
言語文化学部(国際センターとの協定)



## 海外協定校と協定留学プログラムによる派遣学生・協定留学生

### 海外協定校への派遣学生(2024年度第2期)

派遣先大学	国・地域	派遣人数	所属
北京大学	中国	1	政治学科
慶北大学校	韓国	1	政治学科
高麗大学	韓国	1	国際社会科学科
ソウル市立大学校	韓国	1	国際社会科学科
済江大学	台湾	1	国際社会科学科
ユタ工科大学	アメリカ	2	国際社会科学科
トロイ大学	アメリカ	2	国際社会科学科
ネブラスカ大学カーニー校	アメリカ	1	経営学研究科
エディンバラ大学	イギリス	1	国際社会科学科
オックスフォード・ブルックス大学	イギリス	1	英語英米文化学科
ヴィリニス大学	リトアニア	2	国際社会科学科
オスロ大学	ノルウェー	1	政治学科
ノード大学	ノルウェー	1	国際社会科学科
ヤギエウォ大学	ポーランド	1	英語英米文化学科
マンハイム大学	ドイツ	1	ドイツ語圏文化学科
バイロイト大学	ドイツ	1	経営学科
ザルツブルク大学(オーストリア)	オーストリア	1	ドイツ語圏文化学科
リヨン第二大学	フランス	2	フランス語圏文化学科
パリシテ大学	フランス	1	国際社会科学科
パリ第十大学	フランス	1	フランス語圏文化学科
リヨン政治学院	フランス	2	国際社会科学科
ストラスブール大学	フランス	2	フランス語圏文化学科
ボローニャ大学	イタリア	2	国際社会科学科
トリノ大学	イタリア	1	国際社会科学科

※派遣期間はいずれも1年間

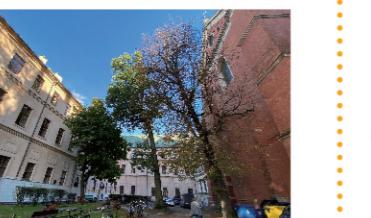


## 留学体験記

### 派遣学生

私はポーランドのヤギエウォ大学に10か月間留学を経験しました。隣国では戦争をしており、ポーランドまで巻き込まれたらどうしようなどと思っていたが、戦争の雰囲気を感じさせない穏やかな国でした。日本ではなかなか会えない人と会えることもでき、留学を通して満足感はかなりあります。また自分を見つめ直す良い機会になりました。出会う人間や環境がその人に合うのはその人次第という所もありますが、新たな発見や今まで感じることになかった感覚が、些細なことに対してもあると思います。ここまで読んで「留学はとても充実していたのだな」とも思って頂けたら嬉しいですが、何度も失敗を重ね、今思えば大変なことや学習院での単位や就職活動のことで不安になることもあります。

留学に正解はありません。できないことが当たり前だと思い、挫けてもたくさん寝て切り替えましょう。それでも落ち込んだら旅行に行くのも行きましょう。おすすめはアルバニアです。



友人たちとラウンドにて  
左が3番目(本人)

ヤギエウォ大学社会学部校舎

2023年9月～2024年8月  
イスランド、  
アイスランド大学  
ハーマン・エスター・ミーウ

2023年10月～2024年9月 ポーランド・ヤギエウォ大学へ協定派遣留学  
政治学科3年 片桐 瑞

### 協定留学生

I had the wonderful privilege of studying at Gakushuin University as an exchange student for 1 year. The staff at the international center were all incredibly helpful and went above and beyond when assisting us.

From the 1st day we were all assigned Buddies, which allowed us to integrate with the Japanese students quite smoothly.

We had many opportunities to socialise with the local community by it through activities or volunteering. This gave us the chance to understand the Japanese culture better and experience it first hand. There was also a wide selection of classes which I enjoyed a lot. The teachers were all helpful and always ready to answer any questions if needed.

The campus itself is incredibly beautiful and allows you to relax and you intend to forget you're in the middle of the most populated city in the world.

Overall the work load was just right so we got chances to travel and experience many

different sides of Japan. I am incredibly thankful for this opportunity and would recommend this University to anyone.



豊島区のイベントにて  
留学生仲間と対岸の富士山を望んで  
下段左側(本人)



## 夏季短期研修 実施報告

### 基礎教養科目: 海外フィールド研修Ⅱ: 東アジア研究

#### 韓国・高麗大学校

- 日程: 7月30日～8月17日
- 参加人数: 14名

今回の研修を通して日本語が通じないことや文化的な違いを身をもって体験することで、国際人としての意識が生まれました。

また、3週間のわりやすく楽しい授業によって4技能すべてにおいて韓国語の実力を伸ばすことができました。研修に参加した他のメンバーやクラスメイトに刺激を受け、さらに韓国語を上達させたいという思いが一層強くなりました。

岩本 春那

日本語日本文学科4年 福山 彩佳



### 基礎教養科目: 海外語学研修(ドイツ語)

#### ドイツ・フライブルク大学

- 日程: 1年間
- 参加人数: 12名

私はこの研修で、コミュニケーション能力を高め、自己成長を促す事が出来ました。多国籍の色々なクラスメイトに自分から話しかける事を心掛けると、日本にはない文化や、日本人に対する相手の印象等を直接感じ、貴重な経験となりました。また、自発的な行動の重要性をより強く感じることが出来ました。

小田川 実夢

経済学科4年 小田川 実夢



### 夏季海外語学研修(スペイン語)

#### スペイン・アルカラ大学

- 日程: 8月17日～9月9日
- 参加人数: 3名

私は約3週間強スペインのアルカラ留学に行ってまいりました。

アルカラ自体が世界遺産ということもあり、寮の隣にセルバンテス広場があるなどとても歴史的で落ち着いた町でした。スペインの食事や遺跡、歴史的建造物、文化面など多くのものに感銘を受けました。また世界的にも有名なラリーガ(アトレティコマドリード、レアルマドリード)を現地観戦しファンの熱狂ぶりを感じることもできとても楽しい留学となりました。

国際社会科学科2年 加藤 士門



### 基礎教養科目: 海外フィールド研修Ⅲ: 北米研究

#### アメリカ・カリフォルニア大学サンディエゴ校

- 日程: 8月4日～9月1日
- 参加人数: 13名

本研修の中で多国籍な多くの学生と交流し、言語以上に伝える気持ちが大切であること、新たな価値観や文化を吸収する面白さを学ぶことができました。1ヶ月間学生だけで生活することに最初は不安もありましたが、自然豊かなサンディエゴでの生活は日々充実していて、かけがえのない貴重な思い出を築けたと思います。

経営学科4年 岩本 春那

日本語日本文学科4年 福山 彩佳



### 夏季海外語学研修(韓国語)

#### 韓国・東国大学校

- 日程: 8月10日～9月1日
- 参加人数: 11名

3週間の中で、2都市でのホームステイを経験できる本研修では、現地の方の優しさを、最後まで肌で感じながら、文化の差を楽しむことができました。

玲実

玲実



### 夏季海外語学研修(英語)

#### エストニア・タルトウ大学

- 日程: 8月10日～9月1日
- 参加人数: 11名

理学部などもあり、英語学習に不安があつたのですが、現地の方は日本文化への興味が非常に高く、英語も流暢で聞きやすかったので、特に会話力が身についたなど感じています。

玲実

玲実



## 国際交流 on Campus

国際センターではキャンパスで国際交流が行える機会を提供しています。

チャットルームは、日本人学生と外国人留学生が気軽に交流する場として実施しています。昼休みのひと時、国際センター内でお昼ごはんを摂しながら会話を楽しむことができます。通常は接する機会の少ない外国人留学生との会話を通じて、日本と海外の相違点などに気付くことができ、皆さんの視野を広げてくれるでしょう。使用する言語は英語や韓国語、フランス語、中国語などで、基本的に外国人留学生の母語でコミュニケーションが行われ、皆さんの語学力向上にもつながります。このイベントは誰もが気軽に参加できるよう、参加にあたっての語学力のレベルは設定していません。皆さんのが積極的なご参加をお待ちしています。



6月のチャットルームにて



○

バディ

○

バディ



○

バディ

○



4月と9月に来日する協定留学生をサポートするバディ制度があります。学生生活を支援するサポーターとして大学生活や日常生活の相談にのったり、時には一緒にでかけたり、友人として交流をしてもらいます。

協定留学生ダンさんのバディの学生より

経営学科2年 海北 ののか

留学生のバディとして活動するのは、今回が初めてで、不安もありましたが、ダンのバディとなれて、本当に良い経験をすることができました。日本について沢山知らなかったり、英語ももろもろ素敵だなと思ったら、ダンの母国であるタイについても知り、ダンの国でもとても素敵だなと思いました。4月は、様々な手続きを行なうサポートや、履修登録の手伝いでしたが、私自身、これから留学を考えて手続きがいかに大変で、サポートが必要なものなのかも実感できました。タイ料理を皆で食べたり、学校で沢山話したり、日本語やタイ語を教えて貰った時間は一生の宝物です。また、最後にダンをお見送りすることができ良かったです!



タイ料理店にて



○

ホームビズ

○



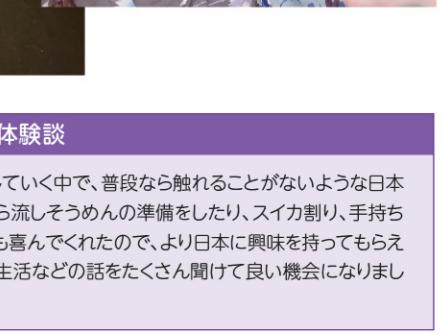
例年、夏季休業中及び春季休業中に学習院大学に在籍している留学生を対象としたホームビズ&ホームステイプログラムを行っています。ホストファミリーとして、留学生に日本の家庭を体験してもらうお手伝いができる方を募集しています。

ホストファミリーの学生より 体験談

今回のホームステイは私にとってとても有意義な時間になりました。準備していく中で、普段なら触れることがないような日本文化を留学生には経験して欲しかったので、竹を自分たちで切りに行き、からしもんの準備をしたり、スイカ割り、手持ち花火や、浴衣を実際に来てみたり、お茶をたててあげたりなど、留学生がとても喜んでくれたので、より日本に興味を持つもらえた。 教育学科1年 藤本 鈴



ホストファミリーの学生より 体験談



ホストファミリーの学生より 体験談